広報
いしかわ
ISHIKAWA town public announcement magazine
9 2012 September
第632号
平成24年
9月1日発行

特集 2〜3面
元気に“生きいき”

楽しい夏まつり

第10回石川きらら夏まつりが8月4日、新町・南町・荒町（クリスタルロード）歩行者天国で行われました。夏まつりではチアリーディング、合唱発表など様々なステージイベントやヘッドスライディング大会が行われたほか、遊具コーナーが設置され、多くの方々が夏の1日を楽しみました。

【写真上】水しぶきを上げてヘッドスライディング
【写真下】石川小・石川中 合唱発表

さくら すぎ うぐいす

みんなで集まり 元気に“生きいき”

9月17日は敬老の日です。長年にわたり社会に貢献してきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日です。
今月は、高齢社会と言われる中で、仲間と元気に楽しく活動しているおじいちゃん、おばあちゃん達を紹介します。

ゲートボール南山形チーム

南山形チームは南山形長寿会に入っている16名が参加し、毎週水・土曜日の8時30分から11時30分まで山橋駐在所裏の広場でゲートボールを楽しんでいます。

南山形チームは昨年行われた福島県市町村ゲートボール選手権大会で準優勝し、今年の8月18日には秋田県で行われた東北大会に出場しました。

チームに参加している中野荘一さんは「みんなで騒いだり、和やかに話をしたりしています。ゲートボール以外にもお花見や温泉に行くなどしています」と楽しそうに話してくれました。

このチームの最年長は大平春雄さんです。90歳になった今でも元気にプレーしています。大平さんは「運動しているから風邪をひかない。ゲートボールが終わってから集まってお茶を飲むなどとても楽しい」と話します。

ゲートボールをしている南山形チームの皆さんはとても生きいきとプレーしています。これからも交流を深めながら、みんなで楽しく元気に活動していきます。

沢田長寿会のみなさん

沢田長寿会（郷泰隆会長）は、沢田まちづくり委員会、竹資源開発研究会とともに約70アールの畑に水路（ふき）の栽培をしています。長寿会からは70歳から85歳くらいまでの約30名が作業に参加し、これまでに水路の植え付けや除草を行ってきました。

水路栽培は休耕地を利用して、地域おこしや高齢者の生きがいづくり、健康づくりにつなげられるようにということから始められました。

郷会長は「高齢者は家にこもりがちなので、水路栽培のような活動をとおして多くの方と集まり話をすることでコミュニティの場にもなるし、体を動かす機会にもなるので健康づくりもできます。また、休耕地が多くあるので、これを活用した活動が地域全体に広がって地域づくりができていけばと思います」と話してくれました。作業に参加している方も「にぎやかに作業し、楽しみながらやっています」と元気に活動しています。

「来年には収穫し販売も行いたい」と栽培の成果が出ることを心待ちにしながら、仲間との交流や健康づくり、地域づくりをこれからも行っていきます。

竹林整備をしているみなさん

坂路と谷地の長寿会の方8名は元気に竹林の整備をしています。この団体は沢田の竹資源開発研究会の活動の話を聞いた小湊保さん、緑川正信さん、中谷自治センターが中心となり、中谷地区でも活動してみようと立ち上げました。

「竹藪を竹林に」という考えのもと、伐採した竹を竹チップに加工し、伐採した場所には竹チップを敷いていきます。これまでに2か所の竹藪を整備してきました。活動している皆さんは「竹チップを敷くと雑草も生えないし、整備したことで良い竹の子もとれるのでは」と期待しています。また、「整備してきた竹林が地域活動のシンボルのようになってほしい」と話してくれました。

急勾配のところでの伐採では、「足場が悪い」「切っても上手く倒れない」など苦労も多かったそうです。しかし、活動している皆さんは「みんなで作業できて楽しい」「体を動かす機会にもなって健康にもつながる」「自分達が整備した竹林をみると気持ちがいい」と、とても生きいきと話してくれました。

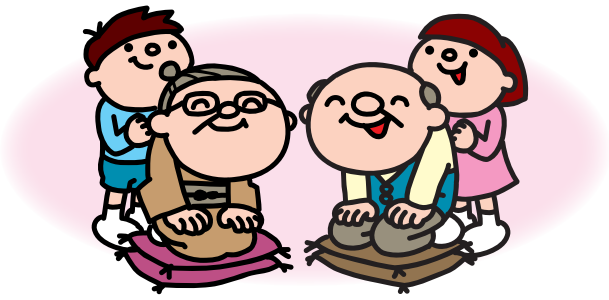
今後は定期的に竹林の整備を続けていきたいとのことです。来春には多くの竹の子が収穫できることを期待しながら、活動は続いていきます。

各地区で長寿を祝う敬老会を開催

敬老会は、行政区長や民生児童委員、ボランティアなど各種団体の協力をいただいて、6地区2施設の8会場で行います。

今年の敬老会に招待される方は、昭和12年9月16日までに生まれた75歳以上の皆さんです。

敬老会では長寿を祝い、地域の特性を生かした様々な催しが行われます。



地区名	期日	時間	会場
石川	9月4日(火)	午前9時30分～	ホテル松多屋
中谷	9月9日(日)	午前9時00分～	中谷自治センター
さくら荘	9月13日(木)	午前10時00分～	特別養護老人ホームさくら荘
山橋	9月16日(日)	午前9時00分～	山橋自治センター
沢田	9月16日(日)	午前10時00分～	沢田中学校体育館
母畑	9月17日(月)	午前9時00分～	ホテル下の湯
野木沢	9月17日(月)	午前10時00分～	野木沢小学校体育館
長生園	9月19日(水)	午前10時30分～	養護老人ホーム長生園

自己保有米、縁故米、飼料用米、くず米など すべての米が検査対象です

24年産米の全袋検査にご協力願います

福島県は、今年県内で生産されるすべての米の放射性物質検査を実施することを決め、石川町では、7月4日にふくしまの恵み安全対策石川町協議会（町協議会）を設立して、検査体制づくりを進めています。

今月下旬には米の収穫が始まりますが、全袋検査は、出荷米に限らず、自己保有米、縁故米、飼料用米、くず米など県内で生産されるすべての米が対象となります。

全袋検査は、福島県内全市町村で実施され、すべての農家のみなさんが対象となります。検査によって安心安全な米を市場に流通し、全国の消費者の信頼を回復できるように、農家の皆さんのご協力をお願いします。

保有米や縁故米はJA営農生活センター（赤羽）へ

JAや商系業者に出荷する米は、JAあぶくま石川の谷津倉庫（双里字谷津）や米の全袋検査所（JAあぶくま石川・石川営農生活センター（赤羽字韮草））で、原則として集荷業者が検査を受けます。

自己保有米、縁故米、直接農家の皆さんが販売している米などの検査は、米の全袋検査所（石川営農生活センター内倉庫）で検査を行いますので、農家の皆さんに石川営農生活センターまで運搬していただき検査を受けていただくことになります。

自己保有米等は農家の皆さんに検査を受けていただきます

自己保有米等の検査は、事前に米の全袋検査所に電話し、検査実施日を予約してください。なお、予約の際には、住所、氏名、電話番号、検査予定数量をお知らせください。

検査は、検査当日、農家の皆さんに検査所まで米を運搬していただき、県から委嘱された検査員がベルトコンベア式の検査機器で実施します。検査済みの米袋には、QRコードが入った「検査済みラベル」を貼付して検査終了となりますので、検査終了後は農家の皆さんに米をお持ち帰りいただくこととなります。

なお、検査機器は、1分間に6・5袋の処理能力を持っていますので、100袋の検査所要時間は、積み下ろしまでを含めて概ね30分程度を想定しています。

1袋200円の検査立ち会い費をお支払いします

自己保有米や縁故米は、原則として農家の皆さんに検査場まで運搬していただくことになりますが、町協議会では、運搬にかかる燃料代や検査立ち会いにかかる手間に対し、1袋あたり200円（往復分）の「検査立ち会い費」をお支払いします。

検査立ち会い費の支払いは口座振替で行いますので、通帳及び印鑑を持参のうえ、検査当日に検査所で申込書に口座情報や検査数量を記入してください。

米全袋検査の流れ

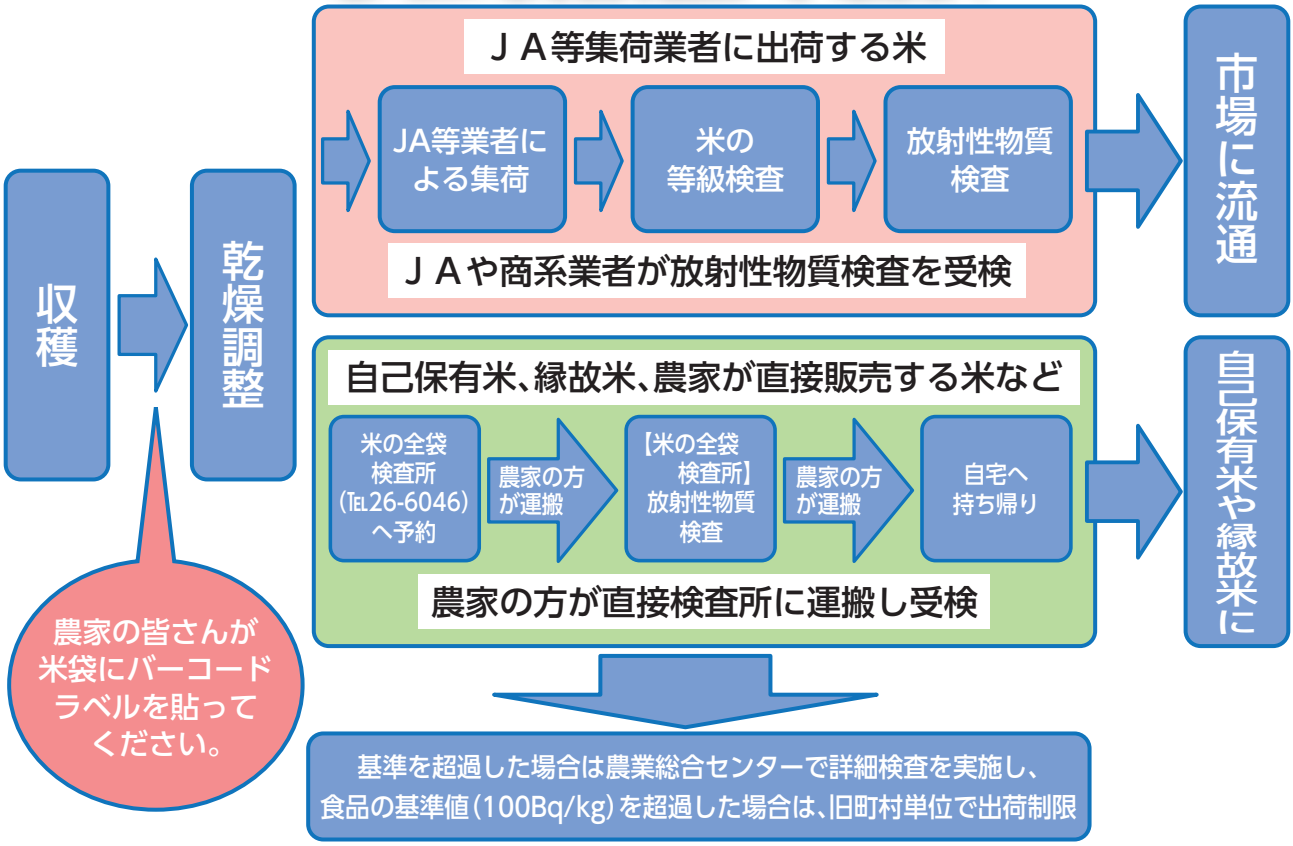
①米の全袋検査測定所に電話で予約し、検査日を調整
②予約日に測定所に検査する米を運搬
※自己保有米や縁故米等は原則として農家の方が運搬
③検査申込書に住所、氏名、口座番号等を記入
④余った生産者バーコードラベルがあれば、検査申込時に返却
⑤米の検査実施
⑥測定結果が基準値以下であれば検査済みラベルが貼られて検査終了
⑦検査済み米の持ち帰り

※検査の結果、基準を超えた場合は、県の農業総合センターで詳細検査を受けるようになり、そこで食品の放射性物質の基準値（100Bq/kg）を超えた場合は、旧町村単位で出荷が制限されます。

●米の全袋検査所
大字赤羽字韮草39－10
☎26－6046
（JAあぶくま石川・石川営農生活センター内倉庫）
※9月19日㈬から予約開始

特集

米全袋検査の流れ



◆お問い合わせ先　産業振興課　農政係☎26-9126

保有米等を運搬できない方はご相談ください

町協議会では、自宅に軽トラックや乗用車がない、高齢者世帯で運搬できる人がいないなど、自己保有米等の検査を受けることが困難な方に限り米の運搬を行いますので、全袋検査所（☎26-6046）までご相談ください。なお、10月中旬以降の繁忙期には検査所が混み合うことが予想されますので、運搬については、日数をいただくことがありますのでご了承ください。

9月中旬にバーコードラベルを送付します

生産者バーコードラベルは、8月に皆さんからご協力いただいた調査票を基に必要枚数を算出し、今月中旬に農家の皆さんに郵送します。ラベルは、調査票に記入していただいた枚数より多めに送付しますが、不足が生じた場合は町産業振興課農政係（☎26-9126）にご連絡ください。

なお、米を生産されている方で、8月中に「米の生産数量等の調査」が届いていない方や9月下旬になってもバーコードラベルが届かない方もご連絡をお願いします。

生産者バーコードラベルは農産物検査証明書の右下に貼付

生産者バーコードラベルは、事前に農家の皆さんに貼っていただきます。ラベルは、米袋の上部にある農産物検査証明書の右下（袋の上端から約40㎝、右端から約20㎝の位置）に貼り付けてください。なお、余ったラベルは、自己保有米等の検査の際に検査所に返却いただくか、町産業振興課農政係に返却願います。

バーコードラベルを貼る位置

貼付位置は農産物検査証明書の右下（袋の上端から約40cm、右端から約20cmの位置）

石川小自転車部 全国第3位入賞!!

第47回交通安全子供自転車全国大会は8月1日、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されました。

福島県代表として出場した石川小学校（矢吹伸一校長）自転車部の石川大輝さん（6年）、藤島祐摩さん（6年）、酒井香乃さん（5年）、白岩素直さん（6年）、山下恵利子さん（5年）が団体戦で第3位に入賞しました。

同校自転車部は部員18名で朝、昼、夕と練習に励んできました。全国大会でも練習の成果を発揮し、素晴らしい成績を収めました。

選手コメント

●**石川大輝さん**（7ー1）
今まで経験したことのない大会でしたが、精一杯できたので悔いはないです。

●**藤島祐摩さん**（7ー2）
1位との差が少しだったので、あと少し頑張っていれば届いていたと思います。負けて悔しかったです。

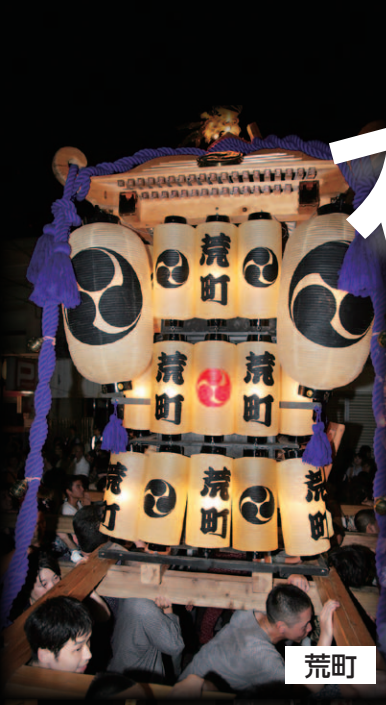
●**酒井香乃さん**（7ー3）
技能のほうでは少し失敗してしまったけれど学科のほうはできました。精一杯できてよかったです。

●**白岩素直さん**（7ー4）
結果が3位で悔しかったけれど、最後の大会でベストを尽くせてよかったです。

●**山下恵利子さん**
この大会は補欠だったけれど、来年は6年生になるので頑張りたいです。

石川小自転車部のみなさん おめでとうございます！

石川の秋祭り


荒町

双里

猫啼

荒町

當町

第二十六回石都祭盛會

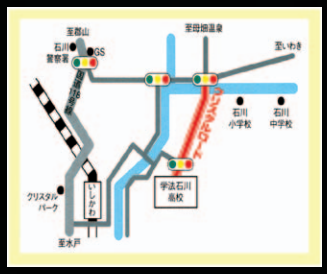
御神輿パレード

荒町

三高

古町

三高



平成24年度
石都々古和気神社例大祭

9/15(土)

奉納 午後6時30分予定

9/16(日)

パレード 午後7時30分予定
於:クリスタルロード

主催:石都祭盛會
協賛:石川町観光物産協会
石川町商工会

お問い合わせ
石川町観光物産協会
☎ 0247-26-9113

街かど探検隊

全国大会・アジア大会へ出場する選手の皆さんを激励しました

▲石川小学校自転車部

▲阿部友紀さん（左）、岡崎紗奈さん（左から２番目）、須藤れなさん（右）

▲空手道選手権大会に出場した皆さん

各種全国大会出場選手激励会を役場本庁舎で行いました。出場大会と出場選手名は次のとおりです。

●第47回交通安全子供自転車全国大会〈8月1日（水）〉
石川大輝さん、白岩素直さん、藤島祐摩さん（以上石川小6年）
酒井香乃さん、山下恵利子さん（以上石川小5年）

●第2回全アジア空手道選手権大会〈8月5日（日）〉
小池由希子さん（会社員）、岡崎紗奈さん（安積高3年）

●平成24年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
秩父宮賜杯　第65回全国高等学校陸上競技対校選手権大会〈7月29日（日）～8月2日（木）〉
須藤れなさん（郡山東高2年）

●第36回全国高等学校総合文化祭
器楽・管弦楽部門〈8月10日（金）～8月11日（土）〉
阿部友紀さん（安積高3年）

●文部科学大臣杯第55回全国小学生・中学生
全国空手道選手権大会〈7月28日（土）～7月29日（日）〉
髙木晃大さん（石川中3年）、大野静香さん（石川中2年）、湯澤亮介さん、鈴木亮さん（以上石川中1年）、大野愛依さん（石川小6年）、湯澤尚史さん（石川小5年）、白岩昂大さん（石川小4年）

●平成24年度第20回全国中学生空手道選手権大会
〈8月24日（金）～8月26日（日）〉
髙木晃大さん（石川中3年）、大野静香さん（石川中2年）、鈴木亮さん、湯澤亮介さん、白岩明さん、渡辺千鶴さん（以上石川中1年）

●第12回全日本少年少女空手道選手権大会
〈8月25日（土）～8月26日（日）〉
大野愛依さん（石川小6年）

●平成24年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会
〈7月29日（日）～8月1日（水）〉
大野優佳さん、髙木友紀乃さん（以上尚志高2年）

取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

あやめを囲んで 第7回板仲あやめまつり

板仲あやめ園実行委員会（須藤一男実行委員長）主催による第7回板仲あやめまつりが7月8日に板仲あやめ園で開催されました。

当日は宝の里ウォーキング、ハーモニカ演奏、歌謡ショー、カラオケ大会が行われたほか、会場では板仲そば愛好会による手打ちそば、大鍋で作ったもつ煮込みなどが販売されました。

会場には多くの方が訪れ、巨大岩の景観に咲くあやめを楽しみました。

交通事故減少へ 夏の交通事故防止運動出動式

夏の交通事故防止運動出動式が7月13日に石川警察署で行われました。出動式では石井清勝石川地区交通安全協会長が「今年は高齢者の事故が多いため、今後事故が起きないように運動を進めていきたい」とあいさつしました。また、石川小学校自転車部の白岩素直さんと山下恵利子さんが交通安全の誓いを行ったほか、同部による自転車模範走行が行われました。

式終了後には、118号線沿いでドライバーに安全運転を呼び掛ける街頭キャンペーンが実施されました。

地域の交流を深めた 第1回ねむの木まつり

第1回ねむの木まつり（藤島力実行委員長）が7月28日、母畑自治センター及び平安住居前広場で行われました。

このまつりは、平安住居前広場にある1本のねむの木を地域のシンボルとし、また小田口遺跡の平安住居復元で古代のロマンに触れ合う場を設け、地域住民の交流を深めることを目的に行われました。

当日は古代人生活体験として勾玉づくりや火起こしチャレンジ、ご当地クイズ大会やのど自慢大会が行われ、来場者は夏のひと時を楽しんでいました。

熱闘を繰り広げた 第25回福島県ゲートボール選手権大会

第25回福島県ゲートボール選手権大会が7月29日、石川町総合運動公園で行われました。

大会には地区大会を勝ち抜いた36チームが出場し、石川町からは新田チームが出場しました。

当日は真夏の空の下で、気温にも負けないほどの熱い戦いが繰り広げられました。なお、優勝は霊山チーム（県北）、準優勝は金山チーム（会津）、第3位はニューしゃくなげチーム（県北）、行仁クラブチーム（会津）となりました。

HAPPY♪SMILE♪
ハッピー スマイル

迎　咲哉（さきや）くん（5か月）

「笑顔いっぱいのさっくんが大好きだよ♡
我が家のアイドル☆大きくな～れ!!」
パパ、ママより　長久保

●**「ハッピースマイル」**では参加してくれるお子さん（3歳以下）を募集しています。気軽にお問い合わせください。　**石川町役場総務課　26－2111**
●ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。　koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp

Q&A 青春ど真ん中

吉田　裕子さん（23歳）　●王子平

職業▶泉崎村にあるシーピー化成（株）という会社で事務をしています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 資格取得に向けての勉強です。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 上手な歳のとり方をし、お茶目でかわいいおばあちゃんになることです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A あらゆる世代の人達が安心して暮らせる自然豊かな活気あふれる町になってほしいです。

Q 最後に理想のタイプは

A 笑った顔が素敵な、男らしい人です。

▶次回は、吉田さんの紹介で遠藤　慎平さんです。

がんばっぺ石川

農園Cafeやい子ばぁちゃん

大平ヤイ子さん　美代子さん

〒963-7812 南山形字羽貫田141 ☎26-4773
営業時間11:00～16:00(要予約)
営業日　土・日曜日(平日利用希望の場合はお問い合わせください)

「農園Cafeやい子ばぁちゃん」は、大平ヤイ子さんが丹精込めて栽培した採れたての野菜や取扱認定店になっている「いしかわ牛」をお嫁さんの美代子さんが腕によりをかけ、築100年の古民家で楽しむことができる農家レストランです。また、農業体験や月に一度の米粉を使ったお菓子教室も開催しています。

農園Cafeやい子ばぁちゃんは農業を行いながら古民家や土地を活用したいということで一昨年の11月にオープンしました。「いろいろな方とお話ししたり交流を深めることができて楽しいです。また、利用していただいた方には、自然の良さを味わってもらえればうれしいです」と美代子さんは話します。

「震災後は来店してくれる方が減ったり、栽培した野菜の放射能検査など大変なこともありましたがこれからも頑張っていきたいです。今後は農家民宿もできないかと検討しているところです」と話されました。農園Cafeやい子ばぁちゃんは、積極的に新しいことにチャレンジする意欲を持ちながら今後も頑張っていきます。

ほのぼの二人三脚Q&A

氏名：小木　壽郎さん（73歳）
ヨシノさん（75歳）
住所：板橋字坊屋敷

地域での旅行がよい思い出です

Q お子さんは何人ですか

A 子どもが3人、孫が4人になりました。

Q 結婚されて50年、思い出を聞かせてください

A 私たちは昭和34年に結婚しました。結婚当時は稲作や葉たばこ栽培を行っていました。当時は機械もなく、手作業で行っていたため仕事は大変でした。田植えをするときはご近所の方と協力して田んぼを順番に回りながら行っていました。会社勤めをするようになってからは、帰宅後農作業を行わなければならず大変でした。

この50年で楽しかったことは家族揃って近所の方と旅行をしたり、温泉に行ったりしたことです。毎年1回は出かけており、とても楽しんでいます。

Q お二人の楽しみは何ですか

A 壽郎…庭木の手入れをするのが好きです。
ヨシノ…旅行や温泉に行くことが楽しみです。

Q 石川町の一番好きなところを教えてください

A 川沿いの桜が好きです。ほかの地域にも自慢できるものだと思います。

Q 町政に望むことは何ですか

A 若い人が働くことができるようにしてほしいです。これまで受け継いできた家を継ぐ人がいなくなってしまうのではないかと思うので、若者が町に残れるようにしてほしいです。

故郷の歩みを学ぶ

いしかわの歴史

15 石川稙光・晴光の戦い

永正の変（永正7年、1510）以前から白川氏の勢力に衰えがみえ、それに乗じて石川成光・尚光父子は勢力を伸ばしました。白川領白石（浅川町山白石・里白石）を獲得したのもこのころでしょう。尚光は永正7年ころの3月、治部少輔に任官しました。あっせんしたのは古河公方足利高基でしたが、幕府に取り次いだ形跡がないので、事実上高基による任命でした。同時に一族で重臣の沢井氏も左衛門尉に任命されました。これ以後、石川氏と高基の交流が続くことになります。

天文11年（1542）、伊達氏に稙宗とその子晴宗が争う天文の乱が勃発し、同17年（1548）に晴宗の勝利に終わるまで、伊達家中ばかりでなく入り組んだ姻戚関係と利害により、南奥諸氏を巻き込んだ大乱になりました。石川尚光の子稙光と嗣子晴光は、田村隆顕・清顕と戦うなど晴宗方として活動しました。その結果、稙光は晴宗から伊達領内に領地を譲与されました。稙光・晴光は高基を継いだ古河公方晴氏と親密な関係を続け、天文17年ころの3月、稙光は駿河守、晴光は修理亮の官職を得ました。晴光と晴氏およびその重臣簗田氏（千葉県野田市関宿城主）との交際は天文20年（1551）ころまで続きました。

さらに晴光は、赤坂氏（鮫川村）に入嗣した弟綱光とともに白川領浅川に侵攻し、弘治3年（1557）以前に所領の獲得に成功しました。実は晴光・綱光兄弟の背後に、南郷（東白川郡）からさらに北上し、白川城ばかりか仙道（中通り）進出をもくろむ佐竹氏が控えておりました。

天文10年（1541）に白川領東舘（矢祭町）を奪った佐竹氏は、同24年（弘治元年、1555）までに羽黒山城（塙町）に進出し、永禄3年（1560）には義昭が白川氏の拠点寺山城（棚倉町）を陥落させました。佐竹氏の圧力を受けた赤坂氏は、このころ同盟を結び、佐竹氏の緩やかな支配に服しました。同5年には剛勇義重が佐竹家督になりました。

佐竹氏に圧迫された白川晴綱は、佐竹氏と対立する相模国（神奈川県）小田原城主北条氏と、天文末年ころから交際を始めました。佐竹氏を背後から牽制するためです。しかし、脅威を除くものは軍事力です。そのため晴綱は、嗣子義親の夫人に蘆名盛氏の息女を迎えようとし、弘治元年に実現させました。戦国時代、婚姻関係は軍事同盟を意味しました。

会津の領主蘆名盛氏は安積郡に進出し、須賀川二階堂氏を従属させ、盛んに仙道進出を図っていました。こうして南奥の地は常陸太田の佐竹、会津の蘆名が角逐する場となり、それに田村氏・伊達氏・岩城氏が絡み、軍事力に劣る石川晴光は窮地に追い込まれていきました。

▶古河公方館の空堀跡　茨城県古河市。この館跡は戦国末期のものです。

石川桜めぐり

聖徳寺千手観音堂の桜

中野字八斗蒔地内

✻樹種名　柳桜
✻樹齢　推定100年
✻形状寸法　樹高 12m　胸高幹周 3m
✻特記事項
聖徳寺千手観音堂の桜は、昭和16年3月30日野木沢村会の決議により、観音堂とともに聖徳寺へ寄付されたもので、毎年、護持会にて行う観音まつりの時期には美しい花を咲かせています。
✻見頃　4月下旬

食改さんのちょっとひと工夫！

「鶏肉とトマトの塩麹ドレッシングサラダ」

材料（2～3人分）

- 鶏胸肉……1／3枚
- トマト……大1個
- キュウリ……1本
- サニーレタス……1葉
- アーモンド……10粒

～ドレッシング～

A
- オリーブオイル…大さじ1
- 塩麹……大さじ1
- レモン汁……1／2個分
- 黒こしょう……少々

川島　須美枝さん
（猫啼）

●作り方

①鶏胸肉は、茹でたら手で細く裂いて、冷ましておく。
②アーモンドはビニール袋に入れて、麺棒などで細かく叩いて砕いておく。
③トマトは輪切りのスライスにする。
④キュウリは斜め薄切りにスライスする。
⑤ボウルにAの調味料を合わせドレッシングを作る。（レモンは絞った果汁を使用）
⑥器にサニーレタスを敷き、③のトマト、④のキュウリ、①の鶏肉の順に広げながら並べ上に載せ、最後に砕いた②のアーモンドを散らすように降りかける。
⑦ドレッシングは食べる直前に全体に回しかけて出来上がり。

●川島さんの ひと工夫！

塩麹をドレッシングに使った簡単サラダです。

塩麹は発酵食品で、食材と和えると食材の旨味が増します。ほかに、腸内環境を整える作用があり、便秘予防に役立ちますよ。

鶏肉は手で裂くとドレッシングと絡みやすくなります。アーモンドは細かく砕くと香ばしさが増して、食欲増進に繋がります。

ドレッシングは、何にでも合いますので季節の野菜や肉、魚などにもおすすめです。

レモン果汁が入っているのでさっぱりと食べられます。食欲がないときにも役立つ一品です。

●栄養士のひとこと

9月は「食生活普及運動月間」です。

「食欲の秋！」ですが、いつまでも健康に過ごすために「野菜は食べているか？」「毎日、朝食は食べているか？」など、この機会に食生活を見直してみましょう！

健康で過ごすためには、1日350ｇの野菜を食べることが大切です。野菜不足の解消に、簡単にすぐできる「鶏肉とトマトの塩麹ドレッシングサラダ」はおすすめのレシピです。

また、ドレッシングの塩麹は、発酵食品で昔から健康食品と言われています。腸内環境を整えて栄養価の消化吸収をよくし、便秘予防やコレステロール値の低下、免疫力を高めるなどの効果があり生活習慣病予防にも役立ちます。肉や魚、季節の野菜と合せて積極的にとり入れましょう。

地域のネットワークで
みんなが安心！元気!!

みんなの話・和・輪

『傾聴ボランティア』が活動をスタートします

みなさんは「傾聴ボランティア」ということばを聞いたことがありますか。

傾聴ボランティアは、お話を聴くことを通して、その方が元気になれるよう、お手伝いするボランティアです。一人暮らしの方や日中ひとりで、あまり人と話す機会がなく〝つまらない〟〝さびしい〟と感じている方や、〝話し相手がほしい〟〝とにかく話を聴いてくれる人がほしい〟という方のお宅を訪問して、一生懸命お話を聴くという活動をします。

人は、気持ちがモヤモヤしていたり、元気が出ない時、誰かに話をすることによって心が軽くなったり、スッキリするということが大いにあります。また、話を聴いてもらうことで、自分が何をしたいのかに気づき、元気になれる方も少なくありません。

この活動にあたるのは、今年1月に3日間の傾聴ボランティア養成講座を受講し、社会福祉協議会にボランティアとして登録された皆さんです。

傾聴ボランティアに来てほしいと思う方、もう少し詳しく内容を知りたい方は、石川町ボランティアセンター（社会福祉協議会内）までお問い合わせください。

また、自分も傾聴ボランティアとして活動したいとお考えの方の連絡もお待ちしています。

●お問い合わせ先　石川町ボランティアセンター　☎26－3793

◆地域福祉ネットワーク標語
「地域みんなで、気にかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」

募集

自衛官各種採用試験のお知らせ

看護学校学生

◆受験資格
18歳以上24歳未満の者

◆受付期間　9月3日(月)～10月1日(月)（締切日必着）

◆試験日・試験会場
10月20日(土)
郡山市労働福祉会館

防衛医科大学校学生

◆受験資格
18歳以上21歳未満の者

◆申込締切　9月3日(月)～10月1日(月)（締切日必着）

◆試験日・試験会場
11月10日(土)、11日(日)　郡山市内

●お問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎0248-24-0372

木造住宅耐震診断の希望者を募集します

町では、木造住宅の耐震化を促進し、地震に強いまちづくりを推進するために、木造住宅耐震診断者を派遣し、耐震診断を行います。希望される方はお申し込みください。

●対象となる建物
次のすべての要件を満たす住宅が対象になります。

(1)所有者が自ら居住する住宅で、昭和56年5月31日以前に建築された戸建て住宅。

(2)在来軸組工法、伝統的工法、枠組壁工法等による木造3階建て以下の住宅。

(3)特に重点的に耐震化を促進する必要がある住宅。（緊急輸送路、避難路または避難地等の沿線にある住宅または高齢者や障がい者等の単独世帯及び同居している世帯の住宅）

●費用負担
派遣に要する費用は、130,000円まで町が負担し、130,000円を超えた場合は、超えた金額が自己負担となります。

●申込み期限　10月31日(水)

●申込方法
耐震診断を希望される住宅の所有者は、次の書類を町都市建設課に提出してください。

(1)木造住宅耐震診断者派遣申込書

(2)建築確認通知書の写し又は平面図

(3)着工時期が確認できる資料（建築確認通知書、課税資産明細書など）

●お申し込み・お問い合わせ先
都市建設課　都市整備係
☎26-9131

三菱UFJ信託地域文化財団助成団体募集について

公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団は、地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する助成事業を行っております。平成25年度助成事業として、次により助成団体を募集します。

●助成対象
①団体（法人）が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた、公演・展覧会等です。
②前項の公演・展覧会等は、平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）に開催もしくは会期が開始するものとします。

●応募部門
音楽部門、美術展部門、演劇部門、伝統芸能部門の4部門です。

●応募資格
①音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限ります。
②美術展部門は美術館が企画する展覧会等が対象となるので、アマチュアとは限りません。

●応募期間
11月30日(金)まで（消印有効）

●応募方法
助成要望書（財団所定）を財団事務局あてに郵送してください。

●助成決定
選考委員会にて選考を実施後、平成25年3月に決定します。

●お問い合わせ先
公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団事務局
☎03-3272-6993
FAX03-3272-6994

暮らし

平成24年就業構造基本調査を実施します

総務省統計局では、本年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

調査対象となられた場合は、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご協力をお願いします。

●目的　就業・不就業の状態を把握し、雇用政策などに必要な基礎資料を得ること

●対象
統計的手法により選ばれた世帯の15歳以上の世帯員

●調査期間
9月中旬から10月中旬

●調査方法
調査員が対象世帯を訪問して調査します。

●その他
調査票に書かれた内容は、統計法により厳しく秘密が守られ、統計以外の目的に用いられることはありません。安心してお答えください。

●お問い合わせ先
地域づくり推進課　管理係
☎26-9115
福島県統計課
☎024-521-7145

ふくしま大卒等合同就職面接会を開催します

新規大学等を卒業予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

●開催日
《9月20日(木)》
～福島・二本松地区の企業40社

が参加予定～

●実施内容
就職支援セミナー
午後0時30分～1時20分
合同就職面接会
午後1時30分～4時

●会場
コラッセふくしま
（福島市三河南町1番20号）

●お問い合わせ先
福島新卒応援ハローワーク
☎024-534-0466

《9月28日㈮》
～郡山・須賀川・白河地区の企業70社が参加予定～

●実施内容
就職支援セミナー
正午～0時50分
合同就職面接会
午後1時～4時

●会場
ビッグパレットふくしま
（郡山市南2丁目52番地）

●お問い合わせ先
郡山新卒応援ハローワーク
☎024-927-4633

●その他
①事前申込は不要です。お気軽にお越しください。
②参加事業所は各会場の開催1週間前に、福島労働局HP上で公開します。
③事業所のブースにおける人事担当者との個別相談、安定所等各機関による職業相談・情報提供を行います。

原子力災害に係る不動産取得税の軽減制度について

現在、警戒区域等に指定されている区域内に、家屋とその敷地をお持ちの方が、それらに代わる家屋とその敷地を新たに取得した場合、一定の要件を満たしていれば、特例控除により不動産取得税の額が軽減されます。

詳しくは、新たに取得した家屋等の所在地を所管する地方振興局県税部までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
県北地方振興局県税部
☎024-523-4699
県中地方振興局県税部
☎024-935-1254
県南地方振興局県税部
☎0248-23-1517
会津地方振興局県税部
☎0242-29-5254
南会津地方振興局県税部
☎0241-62-5213
相双地方振興局県税部
☎0244-26-1126
いわき地方振興局県税部
☎0246-24-6033

案内

ポリオ集団接種の中止について

ポリオワクチンの予防接種については、国の方針で、9月からこれまで使用していた生ワクチン（口から飲むワクチン）から不活化ワクチン（皮下に注射するワクチン）に切り替わることになりました。それに伴い、今年度予定されていた9月から11月のポリオの集団予防接種は中止となります。

これまで、ポリオの予防接種は集団接種のみで、春と秋の時期に限定して行われていましたが、今後は、一年を通して、医療機関で受けていただく「個別接種」にかわります。

9月以降にポリオの予防接種を予定されていた方は、各医療機関に予約の上、接種されますようお願いいたします。なお、対象の方につきましては個別に通知を送っておりますので、詳細につきましては通知をご確認ください。

●不活化ポリオワクチンの受け方
①ポリオワクチンを1回も受けたことがない方→不活化ワクチンを4回接種
②不活化ポリオワクチンを1回～3回受けている方→すでに接種した回数の接種を終えたものとして、合計4回となるように残りの回数を受ける。
③不活化ポリオワクチンを4回受けている方→接種完了のため、接種の必要はありません。
④ポリオの生ワクチンを1回受けた方→不活化ワクチンを3回接種
⑤ポリオの生ワクチンを2回受けた方→接種完了のため、接種の必要はありません。

※ただし、追加接種にあたる4回目の接種は、9月1日現在、定期接種対象外ですので、ご注意ください。

その他、ご不明な点につきましては、次までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
保健センター
☎26-8416

平成24年秋の全国交通安全運動について

●朝の交通指導についてお願い
子どもや高齢歩行者等の安全確保と交通事故防止、また運動実施による交通安全意識の高揚を図るため「一戸一名一朝運動」を行いますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

●日程　9月21日㈮～28日㈮
（土日、祝日を除く）

●場所
各行政区で指定している場所

●時間
午前7時10分～午前7時45分
（街頭指導の時間帯は、各行政区の判断により変更される場合があります。）

●運動スローガン
「夕暮れは　早めのライトが　合言葉」

●交通指導にあたっては交通安全腕章、タスキを着用し、自ら交通事故にあわないよう十分注意してください。

●お問い合わせ先
町民生活課　生活安全係
☎26-9127

石川町温水プール臨時休館のお知らせ

温水プールは大規模清掃により次のとおり臨時休館となりますのでお知らせします。

●休館日
10月15日㈪～22日㈪

●お問い合わせ先
石川町温水プール
☎26-5884

平成24年度福島県動物愛護のつどいについて

福島県では、広く県民の皆様に動物への愛護の精神と適正飼養について関心と理解を深めていただくことを目的に「動物愛護のつどい」を開催します。

県中保健福祉事務所管内の小学1年生を対象とした動物愛護に関する児童画の入選作品展示及び優秀作品の表彰、飼い犬のしつけ方教室、動物ふれあいコーナー、ペットの健康相談コーナーなどを設け実施します。

ご家族おそろいでお越しください。

●日時
9月15日㈯
午後1時～午後3時30分

●場所
福島空港公園フロントエリア
※雨天時は、福島空港ターミナルビル内及び展示ロビーにて動物愛護児童画コンクールの表彰と入選作品の展示のみ実施します。

●主催：福島県
共催：社団法人福島県獣医師会
協力：アニマルハッピー会

●お問い合わせ先
福島県県中保健福祉事務所衛生推進課
☎0248－75－7821

再生可能エネルギー発電促進賦課金等の免除についてのお知らせ

東日本大震災で被災された方について、本年8月分から来年4月分までの9か月分の賦課される再生可能エネルギー促進賦課金及び太陽光発電促進付加金が免除されます。

免除に関する詳細については次までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
東北電力㈱コールセンター
☎0120－175466

福島地方法務局からのお知らせ

福島地方法務局須賀川出張所は、平成24年10月9日㈫、郡山支局及び白河支局に分割統合し、同日廃止となります。

これに伴い、須賀川出張所で取り扱っておりました登記事務及び白河支局で取り扱っておりました戸籍事務、人権擁護事務は次の管轄市町村のとおり、統合先の支局において取り扱うことになりますので、お知らせいたします。

●統合先
福島地方法務局郡山支局
所在　郡山市希望ヶ丘31番26号
郡山第2法務総合庁舎
☎024－962－4500
管轄市町村　須賀川市、鏡石町、天栄村、玉川村、平田村

●統合先
福島地方法務局白河支局
所在　白河市郭内1番地136
白河小峰城合同庁舎
☎0248－22－1201
管轄市町村　石川町、浅川町、古殿町

●お問い合わせ先
福島地方法務局総務課
☎024－534－1111

須賀川税務署からのお知らせ

東日本大震災の影響で、須賀川商工会館1階大ホールで窓口業務を行っておりましたが、平成24年9月18日㈫より、旧庁舎跡地（住所：須賀川市東町96）に建設した仮設庁舎で通常業務を行います。

なお、仮設庁舎敷地内は、駐車スペースが大変少ないことから、来署される際には極力公共交通機関などをご利用ください。

ご不便をお掛けいたしますが、何とぞ、ご理解とご協力をお願いします。

●税務署の電話番号
0248－75－2194
※国税に関する一般的なご相談は、音声ガイダンスに従って「1」を選択してください。（電話相談センターにお繋ぎいたします）
※須賀川税務署へのお問い合わせは、音声ガイダンスに従って「2」を選択してください。

『第46回石川町芸能祭、第20回石川町音楽祭』開催のお知らせ

芸能祭：10月13日㈯ 午後６時開演
音楽祭：10月20日㈯ 午後６時開演

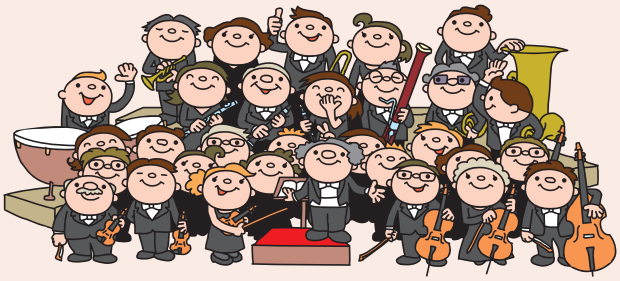
※場所はいずれも石川町共同福祉施設

第46回石川町芸能祭、第20回石川町音楽祭を上記日程のとおり石川町共同福祉施設で開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

また、芸能祭に参加される団体を募集します。参加資格は、石川町を活動拠点として、石川町民が主体的に活動している団体とします。

参加を希望される団体は、次の期日までにお申し込みください。

●申込期限　平成24年9月20日㈭
●申込方法　電話又はFAXで石川町公民館までお申込みください。
●お申し込み先　石川町公民館　☎26－2566
FAX 26－4992



「公証週間」について

10月1日から7日は「公証週間」です。公証制度は、公務員である公証人が大切な遺言・契約の公正証書の作成、確定日付の付与、定款や私文書などの認証など、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。公正証書に書かれている内容は、裁判その他の面で、高い証拠力が与えられます。また、公正証書には「執行力」があり、金銭にからむ契約で相手が約束に反して金銭の支払いをしなかった場合、裁判抜きで相手の財産に対し強制執行ができます。

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、先々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、後のトラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ先
白河公証役場
☎0248-23-2203

相談

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間実施のお知らせ

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月10日から9月16日までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。

相談には、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

●強化週間
期間　平成24年9月10日(月)～9月16日(日)
時間　午前8時30分～午後7時
※9月15日(土)・16日(日)は午前10時～午後5時
☎0570-003-110（ゼロゼロみんなのひゃくとうばん）
なお、強化週間の期間以外の日（土・日・祝日を除く）においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じていますので、ご利用ください。

●お問い合わせ先
福島地方法務局人権擁護課
☎024-534-1994

「ふくしまの赤ちゃん電話健康相談」窓口の開設のお知らせ

福島県では、妊娠中や、乳幼児の保護者の方々の、健康や育児に関する不安・悩みに対応するため、「ふくしまの赤ちゃん電話健康相談」を開設しました。ぜひご利用ください。

●対象者
県内全域の妊産婦・乳幼児を育てている保護者の方々
※県外に避難している方、県内に里帰りしている方も利用できます。

●内容
(1)妊産婦健康相談、母乳相談、子育ての相談
(2)母乳の放射性物質濃度検査（無料）と保健指導

●相談対応者
助産師（福島県助産師会）

●相談時間
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後4時30分

●相談電話窓口
福島024-573-0211
080-2835-9988
会津0242-85-8303
いわき080-2826-4604
080-2827-3005

●お問い合わせ先
福島県児童家庭課
☎024-521-7174

「職場の労使困りごと相談会」のお知らせ

10月は「個別労働関係紛争処理制度」周知月間となっており、全国的に各種取組みが行われます。

福島県と福島県労働委員会では、皆さんの職場における賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、退職等に関する労使間の困りごとについて、次の日程で相談会を開催します。

相談は無料です。また、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

●相談会日時・場所
・10月13日(土)
午前10時～午後3時
郡山市労働福祉会館
会津若松市生涯学習総合センター會津稽古堂
・10月14日(日)
午前10時～午後3時
福島市市民活動サポートセンター
県いわき合同庁舎南分庁舎

●電話相談　10月15日(月)～17日(水)
午前8時30分～午後6時30分

●お問い合わせ先
福島県労働委員会事務局
☎024-521-7594
メール labour-rc@pref.fukushima.lg.jp

司法書士無料相談会のお知らせ

●内容　土地建物の登記、会社の登記、少額の借金、遺産相続等についての相談、土地家屋調査士による土地の境界確定相談など
※相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

●日時　9月30日(日)
午前10時～午後3時

●場所　須賀川市民温泉2階

●主催　福島県司法書士会白河支部

●お問い合わせ先
渡辺司法書士・土地家屋調査士事務所
☎0248-73-2668

定例行政相談

町行政相談委員による定例相談を次により行います。

●日時　9月8日(土)
午前9時～正午

●場所　石川町公民館

心配ごと相談

●日時
9月10日(月)（弁護士相談会）
午後1時～午後3時※要予約
9月25日(火)
午前10時～午後3時

●場所　老人福祉センター

●お申し込み・お問い合わせ先
石川町社会福祉協議会
☎26-3793

国保だより　国民健康保険証は大切に保管しましょう!!

保険証は身分証明に使用されることも多く、知らないうちに悪用される可能性があります。
大切に保管し、紛失しないように心がけてください。
なお、国民健康保険証を紛失されたり、汚れたりして使用できなくなったときには、申請により再交付を受けることができます。

申請に必要なもの

- 身分を証明するもの（運転免許証など）
  （申請に来る人が本人・住民票上同一世帯の人以外の場合は、**身分を証明するもの**と委任状が必要です。その際保険証は**即日交付ではなく、後日ご本人へ郵送いたします。**）
- 使用できなくなった保険証（紛失の場合は不要）
- 印鑑

※紛失された保険証を発見されたときは、再交付されたものではなく、古いほうの保険証を返還してください。
※保険証を紛失された場合は、警察に届け出をしてください。

◆お問い合わせ先　町民生活課　国保年金係　☎26-9125

保健センターだより

「県民健康診査」のお知らせ

県では震災と原発事故により、健康に不安を抱えている状況を踏まえ、県民健康管理調査を実施しています。そのなかでも長期にわたる健康管理として、健診の機会を設け生涯にわたり生活習慣病の予防や疾病の早期発見・早期治療をめざしています。

本町でも、19～39歳の対象の方に健康診査を行いますが、その結果については生涯にわたり県の県民健康管理調査で経過を管理していくことになります。

検査の項目は、既往歴の調査、自覚症状及び他覚症状の有無、身長、体重、BMI、血圧、尿検査（尿蛋白、尿糖）、血液生化学では、肝機能検査（AST、ALT、γ-GTP）、脂質検査（TG、HDL-C、LDL-C）、糖尿検査（HbA1c、空腹時血糖）となっています。

10月～11月の町の総合健診に合わせて個別に通知を差し上げますので、職場などで受ける機会のない方は、ぜひ、受けてください。

●お問い合わせ先
石川町保健センター　☎26－8416

自殺対策予防標語
「家族愛・地域の愛で自死防止」

TOWN EVENT

CALENDAR

石川町9～10月の主な予定

今月の納期

- 9月25日㈫までに納めましょう
  国民健康保険税（第3期）
  介護保険料（第3期）
- 10月1日㈪までに納めましょう
  後期高齢者医療保険料（第2期）

9月 ● September

15 土		
16 日	在宅当番医	やまもと内科
	御神輿パレード（19:30～）	クリスタルロード
17 月	在宅当番医	ひらた中央病院（平田村）
18 火		
19 水		
20 木		
21 金		
22 土	在宅当番医	ひらた中央病院（平田村）
23 日	在宅当番医	ひらた中央病院（平田村）
24 月		
25 火		
26 水	1歳児教室（9:30～）	保健センター
27 木	3歳3か月児健診（13:00～）	保健センター
28 金		
29 土		
30 日	在宅当番医	大竹眼科

10月 ● October

1 月		
2 火		
3 水	2歳児教室（9:30～）	保健センター
4 木	1歳6か月児健診（13:00～）	保健センター
5 金	「地域安全の日」大会（13:30～）	共同福祉施設
6 土		
7 日	在宅当番医	添田医院
8 月	在宅当番医	ひらた中央病院（平田村）
9 火		
10 水	1歳児教室（9:30～）	保健センター
11 木	交通安全防犯鼓笛隊パレード（10:00～）	クリスタルロード
	3～4か月児健診（13:00～）	保健センター
	ＢＣＧ予防接種（13:00～）	保健センター
12 金		
13 土	第46回石川町芸能祭（18:00～）	共同福祉施設
14 日	在宅当番医	ひらた中央病院（平田村）

メモリーコーナー MEMORY CORNER

（平成24年7月1日～7月31日まで届出分　敬称略）

Hello baby こんにちは赤ちゃん

氏名	保護者	住所
青戸 夏音（かおん）	（伸広・歩）	当町
遠藤 一真（かずま）	（晃一・ありさ）	山形
久下莉里香（りりか）	（正一・南）	屋敷入
岩下 優空（ゆら）	（昌敬・香織）	形見
山寺 叶真（とうま）	（宏平・恵美子）	北山
山寺 千歳（ちとせ）	（宏平・恵美子）	北山
若林 昂汰（こうた）	（淳次・明美）	山形
矢吹 掛（かい）	（章・美穂）	中野
小林 一心（いっしん）	（龍司・裕子）	沢井
長谷部光希（こうき）	（平治・由美）	塩沢
瀬谷 空楽（くうが）	（広典・涼子）	大室

Couple カップル誕生

新郎	新婦（出身地）
関根 高之（母畑）	樽井 由美（田村市）
円谷 泰広（赤羽）	斎藤 美咲（白河市）
岡部 聖人（松木下）	阿部 友那（松木下）
太樂 裕章（長久保）	関根 美穂（母畑）
矢吹 光栄（曲木）	髙橋美奈子（曲木）
鈴木 友之（湯郷渡）	遠藤 千（古殿町）
斎藤 智久（立ケ岡）	小泉 真澄（田村市）

Condolence おくやみ

氏名	住所
二瓶 ヨシ	中野
矢内 清一	松木下
根本 康子	矢ノ目田
吉田 フミ	沢井
芳賀 米次	北山
我妻 定治	形見
斎藤 一芳	長久保
坂路 守利	下泉
鈴木 紘	北山
常松 ミサ子	沢井
矢内 馨	南山形
宇佐美 常康	曲木
小橋 いつ子	双里
大谷 マチミ	古舘
有松 トシ知	和久
小湊 壽	山形
永沼 豐子	湯郷渡
佐藤 ミト	塩沢
小松 雅明	下ノ内
金澤 常一	南町
荻野 ミツ	曲木

小さな美術館

第305回
石川小学校

【施設紹介】
石川小学校は、創立139周年という伝統ある学校で、子どもたちの元気なあいさつが自慢です。子どもたちは、勉強に課外活動に毎日元気一杯がんばっています。自転車部は一昨年に全国準優勝し、今年は3位に入賞しました。また、合奏部は昨年東北大会で優秀賞を受賞しました。

「羊の昼下がり」

髙橋（たかはし）　奈々（なな）さん（6年）

親せきの家で飼っているかわいい子羊が、昼下がりにのんびりと過ごしているのを見て、私も幸せな気持ちになりました。

「空に上る花」

田子（たご）　礼良（れいら）さん（6年）

近くの花を大きく描いたり、色の濃淡を工夫したりすることで、花が空に向かって上がっていく様子を表現しました。

「しゃぼん玉の中の花畑」

遠藤（えんどう）　ひかるさん（6年）

しゃぼん玉と花畑が、まざったらとても素敵だと思い、このえんを描きました。色合いを工夫しました。

編集後記

7月から8月にかけてロンドンオリンピックが開催され、今大会もすばらしい結果を残してくれました。時差の関係で真夜中に行われる試合も多かったですが、選手たちを応援すべく遅くまで起きていた方もいたことと思います。私は眠気に勝てず、朝のニュースで結果を知ることが多かったですが、朝から良いニュースをきくと一日を元気に過ごせるような気がします。これからも元気になるような明るいニュースが続くといいですね。（佐久間）

みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長（広報無線の声）

野木沢小学校 6年　長谷川　奈生（なお）さん

Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
A. なるべく家の近い人と一緒に帰って、一人で帰る距離を短くしています。
Q. 将来の夢を聞かせてください。
A. わたしの将来の夢は、読んでくれた人が喜んでくれるような本を作りたいので、作家とかになりたいと思います。

表紙の写真

第一保育所に通う滝川　大翔（ひろと）くん、航貴（こうき）くん、妹の彩友（あゆ）ちゃん、祖父の正一さん、祖母のスギ子さんです。

町民憲章

1.自然と文化を愛し
　豊かな町をつくりましょう
1.親切と勤労をむねとし
　住みよい町をつくりましょう
1.歴史と未来をみつめ
　誇りある町をつくりましょう

町の人口

●8月1日現在住民基本台帳●

	17,115人	(0)
男	8,331人	(△3)
女	8,784人	(3)
世帯数	5,667戸	(4)

（ ）内前月比

編集と発行　福島県石川郡石川町役場総務課　TEL（0247）26-2112　FAX（0247）26-0360
URL http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/　E-mail koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp